

## ダイアン チャ ルズ

### ブレスリン (元カトリック教徒、アメリカ合 国) (パ ト2 /3)

5.0

明:  
イスラ ムについての が、ダイアンを今度は新しい光の中の真の でもって、再びイエスとマリアをさせることになる。

目: [事新改宗者ムスリムの逸 女性](#)

より: ダイアンチャ ル

日 05 Dec 2009

集日 06 Dec 2009

## 他の人々

私がクルア ンについて いたのは、修士号の をしていた でした。それまでの私はほとんどのアメリカ人同 、 "アラブ人" を神秘的で、我々の文明を おうとする邪 な略 者という位にしか していませんでした。イスラ ムについて触れられることと言えば、 で いアラブ人、砂漠のラクダとテントということくらいしかなかったのです。私は子供の よく宗教の授 で、「他の人々」とは だったのか、と疑 に思っていました。イエスはカナ 、ガリラヤそしてナザレを きましたが、彼は青い目をしていました。しかし他の人々は だったのでしょうか? 私は、どこかに欠けている があるという感 を持っていました。そして私 は1967年のアラブ イスラエル 争の折、その「他の人々」を初めて一 し、そして彼らの大半は明らかに としてみなされました。しかし、私は容姿を うことなく、彼らを好きになりました。私はこの日まで、その理由を 明できません。そして 在私は、彼らを自分のムスリム同胞だと しています。

クルアーンを最初に んだのは、私が35 位の でした。私はそれを、自分が修士号で 攻して  
いる地域の住民の宗教と しむために、 い参照を目的に きました。神は私に、「信仰者  
章) の52-54 を かせました:

“??  
??”(?????23:52-54)

私はこれを最初に んだ から、これが全ての人 の本 を暴露し、かつ私が 史 攻の学生とし  
て勉 した全てを する性 を えた、明 で 得力のある本当の真 であるということを知りまし  
た。そこには人 の真 に する哀れな拒 、他者に秀でるためのその で え ない 争と、存在の  
目的に するその怠慢さが、全て短い言 で表 されていました。国家の地位、国籍、文化  
、言 などを基 とした、自分こそが 位であるという全ての感情、あるいは全ての独自性  
は のところ、私たちが分かち合うことを喜ぶべき唯一の真 すなわち全てを 造し、全て  
を所有される唯一の主へ仕えること、を 蔽しているのです。

## 私はまだ、イエスとマリアを している

子供の 私はよく、「 母マリア、罪人なる我らの に、今も の も祈り え、ア メン」という  
句を唱え、

"祈り"の中に 母マリアを 出しました。私には今、マリアが神の母としての 解によりどれ  
ほど中 されてきたかが分かります。彼女のことは、神の 大な 言者イエスを 女として む  
ために、全女性の中から りすぐられたという 解だけで めて十分なのです。私の母はよ  
く、彼女も母であり母の悲しみを理解しているのだと 明することにより、 的にマリア  
からの救いを するという行 を したものです。私の母だけではなく全人にとって、マリ  
アがどれだけその 代のユダヤ人により、最も卑劣な罪、 淫の罪により められたかを熟  
考することは大 有益です。全能の神により疑惑を晴らされ、彼らの中 の全てに耐える  
さを授けられるだろうことを知って、彼女はこれら全てに耐えたのです。

マリアの信仰と神の慈悲への信 の は、彼女が全女性の で最も高 な位置にあることを さ  
せるとともに、彼女を「神の母」などと呼ぶ、彼女の 代のユダヤ人の彼女に する より  
も い中 を取り除きます。ムスリムとして、あなたはマリアとイエス キリストを するで

しょう。しかし神こそは うべき唯一の存在であることゆえ、神をより することは天国の へと がるのです。神こそは、 もあなたを助けることが出来ない日にあなたを裁くお方です。あなたとイエス、そして彼の祝福された母マリア、そしてムハンマドを 造されたのは神なのです。全ては死に去ったか、あるいは死にゆくもののいずれかでしかありませんが、神が死ぬことはないのです。

イエス（アラビア でイ サ ）は1度も自分が神であると主 したことはありません。むしろ、彼は り返し自分自身に、自分は一人の使徒に ぎないと言い かせていました。私の青春 代に した混乱を振り返ると、その根本的理由は、イエスが彼自身が めていた以上のものであったとする教会の主 にありました。教会の神父は、三位一体の概念を 明するための学 を考案しました。それは、この三位一体の の核である律法とインジ ル（福音 ）（モ セとイエスに与えられた 典）の混乱した 文なのです。

公正な事 において、イエスは一人の 言者であったと述べることで十分です。そう、彼を遣わされた唯一のお方の言 を携えて来た、一人の使徒だったのです。もし私たちがイエス（彼に神のご慈悲と祝福がありますように）を正しい光のもとで れば、全人 を同じメッセ ジ 全てを 造され、私たち全てがその御 へと るべきお方である唯一の全能の神を崇 すること へと呼びかけるためにやって来たその弟分としてのムハンマド（彼に神のご慈悲と祝福がありますように）を受け入れることは なことなのです。それは、彼らの身体的特 を じた 果などではありません。アラブ人、ユダヤ人、白人、青や茶色の目、 の さや短さなどの全てのことは、メッセ ジを携えた使徒としての重要性とは完全に なのです。イスラ ムを知った の今 在、イエスを思う にはいつでも、私は幸せな家族 信者の家族 の中にいると感じるのです。あなたは、イエスが彼の主に 依した一人のムスリムであったことを知るでしょう。

十戒"の冒 にはこうあります:

- 1.わたしのほかに神があってはならない。
- 2.あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。

でも “ラ イラ ハ イッラツラ ” (真の神以外に神はない)の正 な意味を知っている者は、すぐ  
にこの 言の 似性に 付くことでしょう。こうすれば、私たちは全ての 言者の真 の物 を  
集め、全ての歪曲に 焉をもたらすことが出来るのです。

“??(????  
?19:88-90) ”

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/109>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。